



特別企画 Digital Human Expo 2023 出展社募集のご案内

DSJ2023
デジタルサイネージ ジャパン

APPS JAPAN
アプリジャパン2023

ヒト をキーワードとしたデジタルテクノロジーによる新たな市場を生み出されています。
ヒト型のデジタルAIアバターやデジタルツインによりヒトの身体的、内面的を再現させるもの。
そして人ヒトの身体能力や知覚などを向上させるための人間拡張（Augmented Human）といった
デジタル技術を用いて金融、小売、教育、医療、製造業をはじめとする幅広い産業において
労働力不足やコスト効率化、作業効率向上、医療や介護への貢献など様々なシーンでの
応用が期待されています。

また、世界のデジタルヒューマンアバター市場は2030年に5,275億円規模になるという予測が
出ております（米Emergen Researchs社）。世界の「人間拡張」市場規模は、
2021年の1317億ドル(約17兆円)から2026年には3412億ドル(約44兆円)に、年平均で21%成長
すると予測されています。（米MarketsandMarkets社）

この度、ヒトとデジタルテクノロジー分野における専門イベントとして
「デジタルヒューマンエキスポ」を国内で先駆けて開催することとなりました。この場を通して、
技術、製品、情報と人が出会う場を提供し業界のさらなる活性化を目指します。

是非ご賛同いただき、積極的なご参加をお願いいたします。



DSJ2023
デジタルサイネージ ジャパン

APPS JAPAN
アプリジャパン2023

特別企画

Digital Human Expoとは….



会期	2023年6月14日（水）～6月16日（金）
開催時間	14日(水) 10:00～18:00／15日(木) 10:00～18:00／16日(金) 10:00～17:00
会場	幕張メッセ
来場予定数	約15万人 ※同時開催イベント含む
同時開催	Interop Tokyo 2023、デジタルサイネージ ジャパン 2023 APPS JAPAN 2023、画像認識 AI Expo 2023

■ 出展対象分野

- ・ インテリジェントバーチャルアシスタント (IVA)
- ・ AIビデオアバター
- ・ デジタルツイン
- ・ 開発支援
- ・ 開発プラットフォーム
- ・ ウェアラブルデバイス
- ・ VR (仮想現実) デバイス
- ・ AR (拡張現実) デバイス
- ・ 外骨格
- ・ IoTデバイス
- ・ コンピューティング製品
- ・ 半導体
- ・ ソフトウェア
- ・ ハードウェア

■ 来場対象分野

【業種】

- ・ 銀行・金融サービス・保険(BFSI)
- ・ 旅行
- ・ 小売
- ・ 政府機関
- ・ 教育機関
- ・ 医療・ヘルスケア
- ・ 自動車
- ・ IT&テレコミュニケーション
- ・ ゲーム&エンターテインメント
- ・ 航空宇宙
- ・ 工業

【対象部門】

- ・ 経営部門
- ・ サービス部門
- ・ 技術部門

相乗効果が期待できます！

【サイネージ×デジタルヒューマン】

昨今、店舗での接客をサイネージ内のデジタルヒューマンで行っていたり、
また空港、駅、商業施設、ホテル、美術館、展示会等でAIアバターが道案内や館内案内などを行っていたりと
様々な分野でサイネージ×デジタルヒューマンが活躍しております。
また、インフルエンサーや芸能人がデジタルヒューマン化することで企業のブランディングにも役立っております。

【アプリ開発×デジタルヒューマン】

AIやIoT、VRやARなどのIT技術の進歩により、「人間と機械の融合」や「仮想と現実の融合」が可能となり、
アプリ開発企業やサービス導入企業にとっても身近なものになりました。
既にデジタルヒューマンや人間拡張を開発できる環境もあり、今後はさらなる顧客体験の精度向上や実際に動いている顔の表情なども
読み取り、デジタルヒューマン化させるなどテクノロジーの限界への挑戦は続きます。
本イベントではデジタルヒューマン×アプリ開発といった新たな価値の創出に取り組んでまいります。

本企画では3つの分野をセミナーと展示会で網羅していきます



デジタル
ヒューマン
アバター



ヒューマン
デジタル
ツイン



人間拡張

フェーズ01
リアル開催期間
(2022年6月15日～17日)

>> 来場者数

90,635人

*2021年度実績：37,707人

フェーズ02
オンライン開催期間
(2022年6月20日～7月15日)

>> 参加者数

81,482人

*2021年度実績：105,156人

**フェーズ01/02
参加者数合計**

172,117人

*2021年度実績：168,244人
(ライブ配信視聴者数 25,381人を含む)

Interop Summit

会期初日の夜に開催をしているVIPパーティー
政府関係者、出展企業、学術団体から研究機関
のトップが参加し、交流の場をご提供しております。



※2021年、2022年は未実施

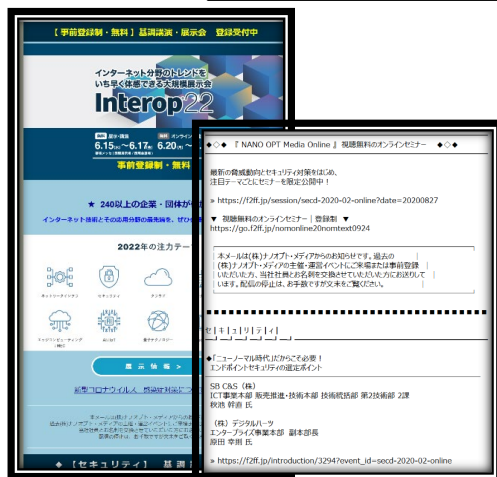


公式WEBサイト

年間を通じて、多くのPVがあるオフィシャルWebサイト。
出展社情報、セミナー情報から主催社企画まで、
最新の情報を発信し、来場意欲を高めます。



ハウスDBへのメール配信



自社で保有する**約30万件のデータベース**からイベントの来場対象をセグメント化し、EDMの配信を定期的に行います。

配信はテキスト/HTMLの両形式にて実施し展示会やセミナーの見どころを紹介します。

集客力の高いゲストスピーカーによる講演

ユーザー企業／各種業界団体／官公庁・その他有識者など、業界をけん引するゲストスピーカーによる基調講演・展示会場内セミナーを実行委員にてプロデュース。最新事例や業界動向など、ほかでは聞くことのできない講演を提供することで、より多くの来場者の獲得を狙います。

◆ 2022年実績（一部抜粋）◆

- デジタル大臣、行政改革担当大臣、内閣府特命担当大臣(規制改革) 牧島 かれん 氏
慶應義塾大学 教授 村井 純 氏
(株)ナノオプト・メディア 代表取締役 会長
/(株)インターネット総合研究所 代表取締役所長 藤原 洋 氏
「デジタル社会実現に向けて(仮)」
- SpaceX Vice President of Starlink Commercial Sales Jonathan Hofeller 氏「Starlink - Connecting the World」

SNS

ナノオプト・メディア公式サイト、Facebook、Twitter、Youtubeにて、みどころや会期中の速報などを日々掲載いたします。



メディアによるプロモーション

イベントテーマと合致する外部メディアにてリリースやWEBバナーによる告知を行います。

さらに、メディアの保有するデータベースに向けたメール配信も実施し、新規ターゲット層へのリーチを図ります。

◆ 2022年度メディアスポンサー ◆ ※一部抜粋



プライベートイベントの運営サポートなら ナノオプト・メディアにご相談ください！

ナノオプト・メディアはリアル/オンラインを問わず
数多くの展示会・セミナー開催実績がございます。
長きにわたり培ってきたイベント運営のノウハウを生かし
貴社のご要望に沿った企画の実現に向け
準備段階～会期本番まで全面的にサポートいたします。

- ✓ プライベートイベントを実施したいが 何から始めていいかわからない
- ✓ 運営面で人的リソースが足りず困っている
- ✓ 既存のイベントをより良いものにしたい etc...

実施検討中の企業様はぜひ一度お問合せくださいませ！

プライベートイベントサポート実績（一部抜粋）

- ・レノボ・エンタープライズ・ソリューションズ合同会社
 - ・ヴィエムウェア株式会社
 - ・日本AMD 株式会社
 - ・SB C&S株式会社
 - ・マンディアント株式会社
 - ・シスコシステムズ合同会社
- その他実績多数

ー お問い合わせ先 ー

株式会社ナノオプト・メディア セールス担当 宛
Email : sales-info@f2ff.jp

※開催時期やご予算によってはサポートを提供できない場合もございます。





お問い合わせ先

株式会社ナノオプト・メディア
Digital Human Expo 運営事務局 セールス担当
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-12-5 Uni-works新宿御苑3階
TEL : 03-6258-0582 FAX : 03-6258-0598 Email : sales-info@f2ff.jp